



株主のみなさまへ

第55期 中間事業報告

2007.3.1 ~ 2007.8.31





TOP Message

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

ここに第55期上期（平成19年3月1日から平成19年8月31日まで）の事業の概要につきましてご報告申し上げます。

全体の概要

当中間会計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景として、民間設備投資の増加、また雇用情勢も改善し緩やかな景気回復基調が続きましたが、原油価格や、鋼材をはじめとする原材料価格の高騰による影響が見られ、また米国のサブプライムローン問題を発端に広がった金融市場の混乱や世界経済への影響など、先行き不透明な状況となりました。

小売業界全般におきましては、景況感は緩やかな改善傾向がみられましたが、当業界では企業間競争の激化を伴って価格競争が激しさを増し、厳しい環境下で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では収益向上を図るため経営の効率化や財務体質の強化を推し進め、また経営理念に基づき心豊かな生活提案を実現させる商品力やサービスを追求し、売場提案の改善とともに品揃えを強化し、店舗の快適性を高めることに注力してまいりました。

これらの結果、当中間会計期間におきましては、売上高 7,430 百万円（前年同期比 2.2%減）、営業利益 19 百万円（前年同期比 89.6%減）、経常利益 155 百万円（前年同期比 48.9%減）、減損損失を 87 百万円計上したことにより中間純損失は 18 百万円（前年同期は 130 百万円の純損失）となりました。



店舗数につきましては前事業年度末と同様に 62 店舗となっております。

部門別概要

①TSUTAYA事業

TSUTAYA事業におきましては、販売用CD・DVDの売上が低調に推移し、レンタルはDVD、CDの拡充強化を引続き行い、お客様に感動していただける商品を揃えるとともに、利益率の改善に取り組んでまいりました。この結果、売上高 3,718 百万円（前年同期比 5.9%減）となりました。

②BOOKOFF事業

BOOKOFF事業におきましては、リユース書籍の雑誌、文庫本、単行本の品揃えを増やすことにより、より多くの幅広い世代のお客様に喜んでいただける店舗作りを行ってまいりました。この結果、売上高 1,667 百万円（前年同期比 1.1%増）となりました。

③ゲーム事業

ゲーム事業におきましては、「ニンテンドーDS」「Wii」の人气が継続し、ゲームソフト及びハードの売上が好調に推移し、リユースゲームの販売体制を強化したことにより売上高は増収基調で推移いたしました。

この結果、売上高 1,374 百万円（前年同期比 9.6%増）となりました。

店舗につきましては、更にお客様の利便性を追求するために、TSUTAYA・BOOKOFF事業の港南丸山台店・武蔵中原店の改装を行いました。





④ファッションその他事業

ファッションその他事業におきましては、細やかな品揃えと商品構成の見直しを行い、販売力の強化に努めましたが、天候不順の影響もあり、売上高は670百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

今後の方針

①会社の経営の基本方針

当社は、「心豊かになる生活提案を続け、お客様の感動と、従業員の成長と幸福を追求する」ことを経営の理念として、より良いライフスタイルを提案し、自己実現のお手伝いをさせていただく生活提案業として、新たな成長と企業価値の向上を目指しております。それぞれの事業において、変化する市場で常にお客様に支持していただける店舗を目指し、お客様満足度と商品提案力を向上させるべく、人材育成と店舗運営力の強化に注力してまいります。

また、これまでと同様に積極的に内部統制確立への取り組みを進め、コンプライアンスを重視した健全で効率的な経営を進めてまいります。

②目標とする経営指標

当社は継続的な成長を目指しており、ローコストオペレーション・従業員一人当たりの人時生産性の管理により、売上高経常利益率の向上を目指して取り組んでまいります。

③中長期的な会社の経営戦略

経営環境・顧客ニーズに対応し、継続的に商品やサービスの質を向上させ、



お客様に支持されることにより収益力を強化する仕組みづくりを目指してまいります。

T SUTAYA・BOOKOFF事業におきましては、地域ドミナント化を進めるために、新規出店及び店舗買収を含めた出店政策で地域シェアを高めてまいります。また、既存店の見直しを行い、環境整備・規模の拡大を図り既存店の活性化・効率化を進めてまいります。また、BOOKOFFをはじめとするリユース事業の拡大と新規事業の開発を目指してまいります。

今後も経営理念の実現に向け、お客様満足度と店舗の環境整備と店舗運営力の向上を図り、健全で効率的な経営の確立を目指してまいります。

以上の施策を的確に実施し、業績の伸展に全力を上げて邁進する所存でございます。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 後藤 行 宏



貸借対照表

	55 期中間(A)	54 期中間(B)	54 期	(A)-(B)
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	2,264,979	2,670,535	3,174,764	△405,556
売掛金	86,595	77,050	85,996	9,544
たな卸資産	1,705,530	1,714,827	1,794,725	△9,297
その他流動資産	476,517	440,841	453,460	35,675
固定資産				
有形固定資産	5,709,232	5,736,340	5,558,490	△27,108
無形固定資産	57,178	122,390	86,235	△65,212
投資その他の資産	4,248,980	4,555,419	4,437,403	△306,438
資産の部合計	14,549,013	15,317,406	15,591,077	△768,393
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金	423,057	650,614	717,506	△227,556
短期借入金	1,056,282	1,774,357	1,814,641	△718,074
その他流動負債	937,884	894,514	930,732	43,369
固定負債				
社債	500,000	540,000	520,000	△40,000
長期借入金及びその他固定負債	1,303,908	1,023,697	1,079,083	280,210
負債の部合計	4,221,132	4,883,183	5,061,964	△662,051
純資産の部				
資本金	2,546,671	2,546,671	2,546,671	0
資本剰余金	2,705,505	2,705,505	2,705,505	0
利益剰余金	4,896,605	4,843,183	4,984,596	53421
自己株式	△317	△317	△317	0
その他有価証券評価差額金	179,415	339,179	292,656	△159,763
純資産の部合計	10,327,880	10,434,223	10,529,112	△106,342
負債・純資産の部合計	14,549,013	15,317,406	15,591,077	△768,393

*1 現金及び預金

売上以外の増減要因

- ・敷金・建設協力金の回収 91 百万円
- ・借入金の返済 1,644 百万円

*2 有形固定資産・無形固定資産

- ・減損損失計上による減少

*3 支払手形及び買掛金

- ・ファッションその他事業 89 百万円
- ・TSUTAYA、BOOKOFF
ゲーム事業 333 百万円

損益計算書

	55 期中間(A)	54 期中間(B)	54 期	(A)-(B)
売上高	7,430,476	7,599,487	15,677,294	△169,011
売上原価	4,303,371	4,452,650	9,245,407	△149,278
売上総利益	3,127,104	3,146,837	6,431,886	△19,732
%	42.1%	41.4%	41.0%	0.7%
販売費及び一般管理費	3,107,894	2,962,462	6,040,585	145,432
営業利益	19,209	184,374	391,300	△165,164
%	0.3%	2.4%	2.5%	△2.1%
営業外収益	477,087	487,292	974,413	△10,205
営業外費用	340,962	367,755	711,584	△26,793
経常利益	155,334	303,910	654,129	△148,575
%	2.1%	4.0%	4.2%	△1.9
特別利益	6,709	38,096	164,411	△31,386
特別損失	96,733	440,440	560,331	△343,706
税引前中間(当期)純利益又は税引前 中間純損失	65,311	△98,433	258,209	163,744
法人税、住民税及び事業税	88,000	141,858	358,000	△53,858
法人税等調整額	△3,753	△110,234	△111,145	106,480
中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△18,935	△130,057	11,355	111,122
%	△0.3%	△1.7%	0.1	△1.4%

*1 売上高

・TSUTAYA 事業	3,718 百万円
・BOOKOFF 事業	1,667 百万円
・ゲーム事業	1,374 百万円
・ファッションその他事業	670 百万円
	<hr/>
	7,430 百万円

*2 営業利益

売上高減少による粗利額の減少、TSUTAYA、BOOK
OFF 事業での店舗の大規模改装、店舗運営力強化の
ための販売員確保に係る人件費等の経費増加。

*3 特別損失

・減損損失	87 百万円
-------	--------

キャッシュ・フロー計算書

	55 期中間(A)	54 期中間(B)	53 期	(A)-(B)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,656	344,338	639,130	△348,994
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215,331	△154,462	60,915	△60,869
財務活動によるキャッシュ・フロー	△604,736	△1,645,533	△1,553,181	1,040,797
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△824,724	△1,455,657	△853,135	630,932
現金及び現金同等物の期首残高	2,819,764	3,672,900	3,672,900	△853,135
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,995,040	2,217,242	2,819,764	△222,202

*1 営業活動によるキャッシュ・フロー

・税引前中間純利益	65 百万円
・減価償却費	152 百万円
・減損損失	87 百万円
・仕入債務の減少	△294 百万円
・法人税等の支払	△239 百万円

*2 投資活動によるキャッシュ・フロー

・敷金・建設協力金の回収	91 百万円
・有形固定資産の取得による支出	△368 百万円
・投資有価証券の取得による支出	△ 53 百万円

*3 財務活動によるキャッシュ・フロー

・長期借入金の借入れによる収入	600 百万円
・短期借入金の純増減額	△749 百万円
・長期借入金の返済	△365 百万円
・社債の償還による支出	△ 20 百万円

主要な営業所及び店舗

(2007年8月31日現在)

事業所名	所在地	店舗数
本社	静岡県沼津市	
カルチャー店舗	静岡県沼津市他	24店舗
	神奈川県座間市他	14店舗
	東京都府中市他	3店舗
	愛知県名古屋市他	3店舗
	京都府京都市他	2店舗
	埼玉県狭山市他	2店舗
紳士服店舗	静岡県沼津市	2店舗
カジュアル店舗	静岡県函南町他	5店舗
	山梨県富士吉田市	1店舗
レディース店舗他	静岡県沼津市他	5店舗
合計		62



株式の状況

大株主

(2007年8月31日現在)

(単位:千株)

株主名	所有株式数(発行済株式総数 に対する所有株式数の割合)
有限会社ゴトーエンタープライズ	3,481,920 (37.8%)
後藤 行宏	1,058,558 (11.4%)
後藤 菊枝	672,832 (7.3%)
有限会社ジーティー企画	520,000 (5.6%)
後藤 全弘	449,150 (4.8%)
ゴトー共栄会	440,200 (4.7%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	231,000 (2.5%)
日本ジャンボ株式会社	188,900 (2.0%)
株式会社静岡銀行	173,000 (1.8%)
株式会社静岡中央銀行	100,000 (1.0%)

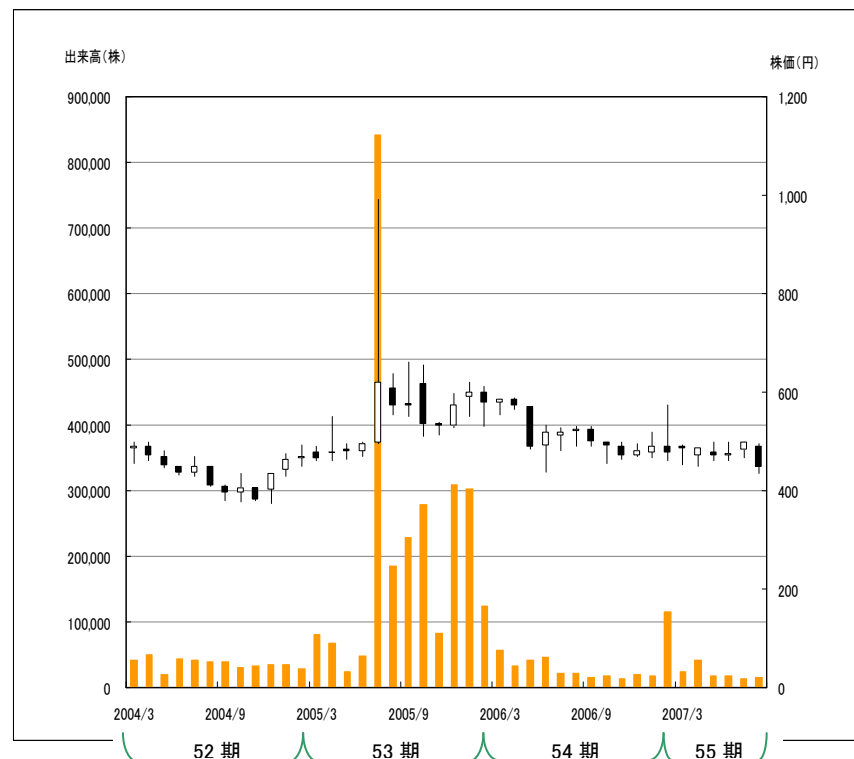
■発行可能株式総数 24,634,000 株

■発行済株式の総数 9,207,753 株

■株主数 899 名

(前期末比 131 名減)

株式・出来高の推移



役員

(2007年9月1日現在)

代表取締役社長 後藤 行宏
 代表取締役専務 後藤 久徳 (事業本部長)
 常務取締役 土橋 文彦 (管理本部長兼総合企画部長)

【執行役員】

市川 文宏 (管理本部 人事部長)
 後藤 知弘 (内部統制委員会)
 高橋 英明 (事業本部 カルチャー事業部長)
 内堀 守 (管理本部 管理部長)
 小原 政寛 (管理本部 財務部長)

株式メモ	
事業年度	3月1日～翌年2月末日
基準日	定時株主総会については2月末日 その他の必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
利益配当金受領 株主確定日	毎年2月末日
中間配当金受領 株主確定日	毎年8月31日
公告掲載URL	http://www.gms.co.jp/goto/ 当社の公告は電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120 - 232 - 711
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
1単元の株式数	100株

お知らせ

株式に関する諸手続きについて

住所変更、名義書換請求、単元未満株式買取請求等の株式に関する諸手続きにつきましては、左記の株主名簿管理人あてにご照会ください。

また、配当金につきましては、銀行口座への振込のご指定ができますので、ご希望の方は、左記株主名簿管理人あてに配当金振込指定書をご請求の上、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

なお、住所変更、名義書換請求、単元未満株式買取請求、配当金振込指定に必要な各用紙のご請求につきましては、株主名簿管理人の左記フリーダイヤルにて受け付けております。

株式会社 **ゴト**

〒410-0063 静岡県沼津市緑ヶ丘10番地の1

TEL (055) 923 - 5100

ゴトホームページ <http://www.gms.co.jp/goto/>